

令和元年11月22日

箕輪町議会議長 中澤清明様

議会広報特別委員長 松本五郎

箕輪町議会 委員派遣結果報告書

箕輪町議会議員の派遣等実施要領第5条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研修名	宮城県川崎町議会 議会広報
研修の期間	令和元年11月6日（水）から7日（木）
研修の場所	宮城県川崎町議会
成果 （具体的に）	<p>宮城県 川崎町議会広聴・広報委員会 視察研修</p> <p>平成30年度町村議会広報第33回コンクールで優秀賞を受賞した、宮城県川崎町議会を視察しました。</p> <p>川崎町の「議会だより」のテーマは「町民の皆さんに見ていただける広報紙を」目標は目指せ、全国制覇です。</p> <p>川崎町議会議員は14人で広報委員のメンバーは8人で議員の半数が広報委員です。</p> <p>最初に「川崎町議会広聴・広報委員会の概要」、「委員会での取り決め事項」、「紙面構成上の注意事項」、「議会広報紙の政策体制と事務局との役割分担」、「特記事項」など19ページによるマニュアルを作成し、一つひとつ丁寧に「議会だより」の作成について説明をいただきました。</p> <p style="text-align: center;"><b>「議会だより」作成の特徴は</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 住民参加を意識し、モニター制度(2名)を導入している。SNSを利用している方は意識的に発信し、住民とつながっている方に移植している。</li> <li>2 「記者ハンドブック」を活用して読みやすさの工夫をしている。</li> <li>3 表現上の注意事項を共有している。例「概要」→「内容」「あらまし」印刷業者から最終校正データがPDFデータで委員にもメール送信され誤字脱字チェックが可能となっている。</li> <li>4 町キャラクター採用・QRコード添付・委員会専用カメラ(ストロボ必要)</li> <li>5 議会運営にパワーポイントを活用している。</li> </ol>

	<p>6 協議事項・750名以内に会議録を要約(質問者本人が)・それを100文字以内で要約(質問者本人)</p> <p style="text-align: center;"><b>編集へのアドバイスをいただきました。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見出し」に〇〇に「ついて」があるが、「ついて」は使わないこと。</li> <li>・「小見出し」が質問議員によって載せない方がいるが、質問が変わるごとに入れた方が良い。</li> <li>・文章間に余白がない、カラーで見やすいが飽きが来る。理路整然とまとめられているが、</li> <li>・引きつけられるような新鮮なアイデアを取り組むと良い。</li> <li>・写真のキャプションは明確な説明で分かるキャプションが良い。</li> </ul> <p style="text-align: center;">まだ他にもありますが、大変に参考になりました。</p> <p style="text-align: center;"><b>今後の改善点は</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察研修の内容を委員会できちんと議論し、住民に親しみが持てるような「議会だより」にしていく</li> <li>・広報委員会に議会全体で協力を。</li> <li>・モニター等のサポートで町民の声を取り入れる。</li> <li>・「議会だより」発行の翌月には全員協議会等で内容のチェックを</li> </ul>
<p>委員会名</p> <p>派遣議員名</p>	<p>議会広報特別委員会</p> <p>松本五郎、金澤幸宣、中澤千夏志、中村政義 以上4名</p>